

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期
科目名称	商業簿記 I	履修	必履修
担当講師	佐々木茂・工藤正剛		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	72		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	/	
	7月	/	
	8月	/	
	9月	簿記の基礎、現金当座預金、商品売買、手形、様々な取引、有形固定資産	
	10月	/	
	11月	/	
	12月	/	
	1月	/	
	2月	/	
	3月	/	
授業概要	日商簿記3級の内容を通じ、小規模事業者の経理を学習する。また、『商業簿記演習 I』における答練に備える。		
授業目標	日商簿記3級テキストの内容をすべて学習。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期
科目名称	商業簿記演習 I	履修	必履修
担当講師	佐々木茂・工藤正剛		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	演習
単位時間数	72		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	/	
	7月	/	
	8月	/	
	9月	試算表・決算の手続き	
	10月	/	
	11月	/	
	12月	/	
	1月	/	
	2月	/	
	3月	/	
	授業概要	『商業簿記 I』を受け、日商簿記3級の実践問題(予想問題及び過去問題)の答練を実施。検定合格できる実力を養成、完成する。	
授業目標	日商簿記検定3級合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期
科目名称	商業簿記演習Ⅱ (専 攻講座Ⅲ)	履修	選択必修
担当講師	佐々木茂・工藤正剛		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	演習
単位時間数	90		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	/	
	7月	/	
	8月	/	
	9月	/	
	10月	答練(予想問題及び過去問題)	
	11月	答練(予想問題及び過去問題)	
	12月	/	
	1月	/	
	2月	/	
	3月	/	
	授業概要	『商業簿記演習Ⅰ』を受け、日商簿記3級の実践問題(予想問題及び過去問題)の答練を実施。検定合格できる実力を養成、完成する。	
授業目標	日商簿記検定3級合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期
科目名称	国内旅行概論 (専攻講座Ⅰ)	履修	選択必修
担当講師	玉澤浩光		
担当講師の 実務経験の有無	無・ <input checked="" type="radio"/> (元旅行会社勤務。旅行業務に携わる。関係資格取得者。)		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	90		単位時間
授業計画	4月	旅行業法	
	5月	標準旅行業約款	
	6月	運送・宿泊約款	
	7月	JR運賃・料金	
	8月	国内航空運賃・料金・フェリー運賃	
	9月	過去問・予想問	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の合格を目指し、旅行業法、旅行業約款、国内実務を中心に講義及び問題演習を行う。		
授業目標	9月の国内旅行業務取扱管理者試験の合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期
科目名称	国内旅行地理 (専攻講座Ⅱ)	履修	選択必修
担当講師	玉澤浩光・東海林千秋		
担当講師の 実務経験の有無	無 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> (玉澤浩光: 元旅行会社勤務。旅行業務に携わる。関係資格取得者。)		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	108		単位時間
授業計画	4月	都道府県別観光資源①等	
	5月	都道府県別観光資源②等	
	6月	世界遺産・国立公園・ラムサール湿地等	
	7月	国内観光資源演習	
	8月	過去問・予想問	
	9月	過去問・予想問	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
	授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の合格を目指し、国内観光資源を中心に講義及び問題演習を行う。	
授業目標	9月の国内旅行業務取扱管理者試験の合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期
科目名称	基礎英語 I	履修	必履修
担当講師	程 海薇		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	38		単位時間
授業計画	4月	自己紹介、(文法)受け身、単語学習、リスニング学習	
	5月	(文法)現在完了形、単語学習、リスニング学習	
	6月	(文法)疑問文、単語学習、リスニング学習	
	7月	これまでの振り返り、単語学習、リスニング学習	
	8月	(文法)分詞、単語学習、リスニング学習	
	9月	(文法)関係代名詞、単語学習、リスニング学習	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
	授業概要	実用英語技能検定3級の内容を通じ、英語学習の基礎を身に付ける。	
授業目標	実用英語技能検定3級の範囲を一通り終える		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期
科目名称	基礎英語Ⅱ	履修	必履修
担当講師	程 海薇		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	36		単位時間
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	過去問対策、ライティング対策、単語学習、リスニング学習	
	11月	長文読解対策、単語学習、リスニング学習	
	12月	これまでの振り返り、単語学習、リスニング学習	
	1月	これまでの振り返り、単語学習、リスニング学習	
	2月	スピーキング対策、単語学習、リスニング学習	
	3月	これまでの振り返り	
	授業概要	『基礎英語Ⅰ』を受けて実用英語技能検定3級受験を視野に、その対策のための講義を実施。問題演習も行う。	
授業目標	実用英語技能検定3級を合格できる実力の養成		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期
科目名称	一般教養 I	履修	必履修
担当講師	工藤正剛		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	38		単位時間
授業計画	4月	四則演算、分数、小数、割合、比例式、整数、方程式、関数	
	5月	速度算、仕事算、損益算、濃度算、精算、割引、平均、場合の数、確率	
	6月	図表解釈、論理推論、語句の意味と用法、敬語、長文読解	
	7月	2語関係、文法、短文の穴埋め、文章整序、空欄補充	
	8月	非言語問題の演習	
	9月	小テスト(これまでの振り返り)	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	就職における主要な筆記試験SPIの基礎を学習する。		
授業目標	SPIの基礎力の獲得		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期
科目名称	一般教養Ⅱ	履修	必履修
担当講師	工藤正剛		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	94		単位時間
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	時事問題(政治、国際情勢、経済、産業)、SPI小テスト	
	11月	時事問題(金融、科学・技術、自然・環境、社会・生活、教育・文化、スポーツ・芸能)、SPI小テスト	
	12月	一般常識(国語・社会)、SPI小テスト	
	1月	一般常識(数学・物理化学、英語)、SPI小テスト	
	2月	小テスト(一般常識及びSPI)	
	3月	小テスト(一般常識及びSPI)	
授業概要	『一般教養Ⅰ』で学習したSPIに加え、一般常識問題対策を実施。教養をより高める。		
授業目標	SPIの実力定着と一般常識問題に対する基礎力養成		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期
科目名称	コンピュータリテラシー I	履修	必履修
担当講師	佐々木真弓		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	実習
単位時間数	64		単位時間
授業計画	4月	コンピュータの基礎と入力練習	
	5月	Wordテキストから図形・表などの作成・練習	
	6月	Wordテキストから図形・表などの作成・練習	
	7月	サーティファイWord検定3級の問題練習	
	8月	サーティファイWord検定3級の問題練習	
	9月	サーティファイWord検定3級のまとめ	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	コンピュータの基礎知識を学ぶとともにワープロソフトの基本操作から応用力も身に付ける。		
授業目標	サーティファイのWord検定3級の合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期
科目名称	コンピュータリテラシーⅡ	履修	必履修
担当講師	佐々木真弓		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	実習
単位時間数	72		単位時間
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	Excelの基礎と入力練習	
	11月	表計算と関数	
	12月	グラフ、データベース、その他	
	1月	サーティファイExcel検定3級問題の練習	
	2月	サーティファイExcel検定3級問題の練習	
	3月	サーティファイExcel検定3級のまとめ	
	授業概要	Excelの基礎を身に付け、表の計算から関数、グラフ、データベースの処理ができるようになる。さらに、サーティファイExcel検定3級を受験するべく対策を行う。	
授業目標	サーティファイExcel検定3級の合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期
科目名称	販売実践 I	履修	必履修
担当講師	恩田陽子		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	実習
単位時間数	38		単位時間
授業計画	4月	マーケティングの基本知識、接客マナー	
	5月	パンフレット・リーフレットの基本	
	6月	接客用語、実践実習	
	7月	POP広告、マーチャンダイジング	
	8月	仕入と価格設定、役割分担と準備	
	9月	役割に分かれて準備、後期につなげる	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	リテールマーケティングのテキスト等を使用しながら理論的な販売の知識をつけつつ、地元企業の協力を得て販売の基本を企業の協力のもとに実践する。		
授業目標	販売は、接客だけで成り立っているのではないという基本を理解する。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期
科目名称	販売実践Ⅱ	履修	必履修
担当講師	恩田陽子		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	実習
単位時間数	36		単位時間
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	イベントの企画・運営・実践	
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
	授業概要	販売実践Ⅰの経験を元に盛岡市の観光施設において、地域の特性や、これまでの集客数を鑑み、地域の活性化につながるイベントについて企画実践する	
授業目標	地域の活性化につながるイベントを企画し、運営する		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期
科目名称	販売理論 I	履修	必履修
担当講師	東海林千秋		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	74		単位時間
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	小売業の種類、流通における小売業の役割	
	11月	マーチャンダイジング、販売と仕入れ計画、在庫管理の仕方	
	12月	ストアオペレーション、荷受けとディスプレイ、作業割り当て	
	1月	マーケティング、顧客管理、売り場づくり、人間関係論	
	2月	過去問題の答練を行う	
	3月	2級の内容について概要理解	
	授業概要	販売実践で得た知識を、検定試験の内容で復習しつつ実務として定着させる	
授業目標	リテールマーケティング3級合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期
科目名称	キャリアアップ I	履修	必履修
担当講師	恩田 陽子		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	実習
単位時間数	16		単位時間
授業計画	4月	業界の知識の基礎学習	
	5月	企業と連携した実践授業の準備	
	6月	企業と連携した実践授業	
	7月		
	8月		
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	企業との実践事業を通じて、企業をとりまく業界の理解や企業の仕事や社会の中での仕事などの理解を深める。		
授業目標	就職活動をしていく上での自分の指針を明確にする		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期
科目名称	キャリアアップⅡ	履修	必履修
担当講師	工藤正剛		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	実習
単位時間数	36		単位時間
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	『新聞の読み方』講座、新聞切り抜きレポート(以下、レポート)提出	
	11月	『取材方法、撮影方法、新聞レイアウト』講座、レポート提出	
	12月	『盛岡の歴史・文化と経済』講座、レポート提出	
	1月	企業取材、レポート提出	
	2月	学生新聞作成	
	3月	学生新聞完成、プレゼンテーション	
	授業概要	地元新聞社の協力のもと、新聞を活用した読解力、情報収集力、文章力、コミュニケーション能力及び発信力を養成する。最終的には地元企業を取材し、学生新聞を作成。関係者を招いたうえで、制作した新聞についてプレゼンテーションを実施する。	
授業目標	積極的な就職活動を展開するための実践的な教養、常識を身に付ける。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期
科目名称	サービス接遇 I	履修	必履修
担当講師	東海林千秋		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	40		単位時間
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月		
	11月	基本接遇のマナー、サービス知識	
	12月	接遇用語、積極的な接客	
	1月	対人技能、商業用語	
	2月	ビジネス社会の用語 一般常識	
	3月	敬語と話しかた	
授業概要	サービス接遇検定準1級を12月に受験し、敬語や立居振舞いについて就職試験を意識しつつ実技試験に向ける。		
授業目標	検定合格はもちろんだが、話し方・立居振舞をブラッシュアップさせる		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期
科目名称	秘書技能 I	履修	必履修
担当講師	東海林千秋		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	16		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	/	
	7月	/	
	8月	/	
	9月	/	
	10月	/	
	11月	/	
	12月	/	
	1月	ビジネス社会の常識	
	2月	ビジネス社会の常識、仕事をするための基礎知識	
	3月	仕事をするための基礎知識	
	授業概要	基礎的なビジネスマナーを学び、将来の就職試験に活かすとともにビジネス社会での一般教養を獲得する。	
授業目標	就職試験への対応と基礎的なビジネスマナーの獲得		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期
科目名称	就業実習講座	履修	必履修
担当講師	恩田陽子		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	実習
単位時間数	32		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	/	
	7月	/	
	8月	/	
	9月	/	
	10月	/	
	11月	/	
	12月	ビジネスの基本、提携企業での就業体験、振り返り(レポート提出)	
	1月	/	
	2月	/	
	3月	/	
	授業概要	提携先の企業と連携し、就業体験を通じ外部評価を受けることにより就職活動に活かす。	
授業目標	実際の企業での就業体験を通じ自分の就業感を確立する。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期		
科目名称	サービス接遇Ⅱ	履修	必履修		
担当講師	東海林千秋				
担当講師の 実務経験の有無	(無)・有 ( )				
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義		
単位時間数	14		単位時間		
授業計画	4月	サービススタッフの資質 理論編			
	5月	対人技能、実務技能 実技編			
	6月	過去問題練習			
	7月	/			
	8月				
	9月				
	10月				
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
授業概要	サービス接遇検定の受験を通して、サービスの“理論と表現”を学ぶ。サービス業務に対する心構え、対人心理、応対の技術、態度振舞、その在り方についてである。				
授業目標	サービス接遇実務検定試験2級取得				
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。				

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期		
科目名称	基礎英語Ⅲ	履修	必履修		
担当講師	程 海薇				
担当講師の 実務経験の有無	(無)・有 ( )				
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義		
単位時間数	38		単位時間		
授業計画	4月	文型、単語小テスト			
	5月	文型・時制、単語小テスト			
	6月	時制・助動詞、単語小テスト			
	7月	助動詞・受動態、単語小テスト			
	8月	受動態・分詞、単語小テスト			
	9月	分詞、単語小テスト			
	10月	/			
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
授業概要	英検3級レベルの英文法と英単語を学習。英文法においては、基礎の基礎から再復習。				
授業目標	英文法の基礎を習得				
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。				

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期		
科目名称	コンピュータリテラシーⅢ	履修	必修		
担当講師	工藤正剛				
担当講師の実務経験の有無	○無・有 ( )				
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	実習		
単位時間数	38		単位時間		
授業計画	4月	Accessの基礎知識、データベースの設計と作成			
	5月	テーブル、リレーションシップ、クエリ、フォーム			
	6月	クエリによるデータの抽出と集計、レポートによるデータの印刷			
	7月	便利な機能、総合問題、Access2019の新機能			
	8月	夏休み前の総復習			
	9月	検定対策(練習問題、模擬問題)			
	10月	/			
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
授業概要	データベースソフトAccess2019を使用し、データベースとはどのようなものか体験する。前期終盤には「サーティファイ主催 Accessビジネスデータベース技能認定試験」の対策を実施。				
授業目標	データベースソフト Access の基本操作を習得				
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。				

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期
科目名称	色彩技能 I	履修	必修
担当講師	東海林千秋		
担当講師の 実務経験の有無	(無)・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	24		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	色の見え方、眼のしくみ	
	7月	色の分類と三属性	
	8月	色の心理効果・視覚効果	
	9月	配色の基本的な考えかた	
	10月	/	
	11月	/	
	12月	/	
	1月	/	
	2月	/	
	3月	/	
授業概要	ビジネスシーンにおける色彩計画をとりあげ、目的に応じた配色の基礎を自分でつくり出すことができるようにする。		
授業目標	色彩検定取得(3級またはUC級)、基本的な色彩計画ができるようになる。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期
科目名称	資産設計論	履修	必修
担当講師	加藤静香、佐々木茂		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	42		単位時間
授業計画	4月	A分野ライフプランニング	
	5月	B分野リスク管理	
	6月	C分野金融資産運営	
	7月	D分野タックス	
	8月	E分野不動産、F分野相続	
	9月	過去問・予想問演習	
	10月	/	
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	生活するうえでの社会保険やお金にまつわる一般常識を学ぶとともにファイナンシャルプランニング技能士3級の資格の取得を目指す。		
授業目標	ファイナンシャル・プランニング技能士3級の合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期		
科目名称	地域研究 I	履修	必履修		
担当講師	東海林千秋				
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )				
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義		
単位時間数	38		単位時間		
授業計画	4月	SDGsの理解、持続可能な街づくりについての認識			
	5月	城下町としての街づくりの歴史を踏まえ、街の魅力を考える			
	6月	魅力のサステナビリティのために、課題となることを考察する			
	7月	地域の課題の解決策についてアイデアを生み出す			
	8月	最適な課題解決策を選択する			
	9月	中間発表としてプレゼンテーション資料を作り発表する			
	10月	/			
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
授業概要	地域における課題を発見し、その解決策をさぐるのを目的とする。前期は学校のある盛岡(岩手県の県庁所在地であり、玄関口である)の城下町としての街づくりの歴史、地理的条件、特産品について考察し、地域ならではの魅力と課題に挑む。				
授業目標	地元就職希望者を増やすためにも、地域の魅力の再発見を促す。				
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。				

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期		
科目名称	商業簿記Ⅲ (専攻講座Ⅳ)	履修	選択必修		
担当講師	工藤正剛、佐々木茂				
担当講師の 実務経験の有無	(無)・有 ( )				
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義		
単位時間数	78		単位時間		
授業計画	4月	P/L、B/S、現金預金、有価証券、金銭債権、商品売買、商品の評価、固定資産			
	5月	減損会計、負債会計、退職給付会計、社債、純資産会計、外貨換算会計、デリバティブ、研究開発費			
	6月	企業結合、連結会計、持分法、C/F、税効果会計、試用販売、委託販売、割賦販売			
	7月	建設業会計、リース会計、本支店会計、企業結合・事業分離、特殊論点			
	8月	/			
	9月				
	10月				
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
授業概要	日商簿記1級および全経簿記上級における商業簿記・会計学の基礎を学習する。テキストばかりでなく、過去問題を使用し、実践問題にも触れながら進めていく。				
授業目標	日商簿記1級及び全経簿記上級における商業簿記・会計学の基礎固め				
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。				

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期		
科目名称	総合旅行概論 (専攻講座Ⅳ)	履修	選択必修		
担当講師	玉澤浩光、佐々木茂、東海林千秋				
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )				
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義		
単位時間数	78		単位時間		
授業計画	4月	OAG、旅券法①、時差と飛行所要時間、旅券法②、紛失・焼失の届出等、日本人の出入国手続き			
	5月	ホテル・クルーズ・鉄道パス・海外旅行保険、国際航空運賃、旅行英語			
	6月	国際航空運賃、旅行英語、観光資源、国際運送約款			
	7月	旅行英語、観光資源			
	8月	/			
	9月				
	10月				
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の学習をテキストを中心に行う。本科目で学習した知識を『総合旅行演習Ⅰ』における演習にて定着させていく。				
授業目標	総合旅行業務取扱管理者試験における基礎の習得				
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。				

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期		
科目名称	国内旅行概論 (専攻講座Ⅳ)	履修	選択必修		
担当講師	佐々木茂、東海林千秋				
担当講師の 実務経験の有無	(無)・有 ( )				
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義		
単位時間数	78		単位時間		
授業計画	4月	旅行業法			
	5月	標準旅行業約款			
	6月	運送・宿泊約款			
	7月	JR運賃・料金			
	8月	/			
	9月				
	10月				
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の合格を目指し、旅行業法、旅行業約款、国内実務のうち地理以外に関する講義及び問題演習を行う。				
授業目標	9月の国内旅行業務取扱管理者試験に向けての基礎づくり				
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。				

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期		
科目名称	工業簿記Ⅱ (専攻講座Ⅴ)	履修	選択必修		
担当講師	工藤正剛、佐々木茂				
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )				
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	演習		
単位時間数	78		単位時間		
授業計画	4月	材料費、労務費、経費、製造間接費、部門別計算、個別原価計算			
	5月	総合原価計算、工程別総合原価計算、標準原価計算、CVP分析、直接原価計算			
	6月	最適セールスマックスの決定、予算実績差異分析、業務的意思決定、設備投資意思決定			
	7月	組別総合原価計算、等級別総合原価計算、連産品、事業部の業績測定、予算編成			
	8月	/			
	9月				
	10月				
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
授業概要	日商簿記1級および全経簿記上級における工業簿記・原価計算の基礎を学習する。テキストばかりでなく、過去問題を使用し、実践問題にも触れながら進めていく。				
授業目標	日商簿記1級及び全経簿記上級における工業簿記・原価計算の基礎固め				
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。				

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期		
科目名称	総合旅行演習Ⅰ (専攻講座Ⅴ)	履修	選択必修		
担当講師	玉澤浩光、佐々木茂、東海林千秋				
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )				
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	演習		
単位時間数	78		単位時間		
授業計画	4月	OAG、旅券法①、時差と飛行所要時間、旅券法②、紛失・焼失の届出等、日本人の出入国手続き			
	5月	ホテル・クルーズ・鉄道パス・海外旅行保険、国際航空運賃、旅行英語			
	6月	国際航空運賃、旅行英語、観光資源、国際運送約款			
	7月	旅行英語、観光資源			
	8月	/			
	9月				
	10月				
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の学習を演習中心に行う。『総合旅行概論』で学習した知識を本科目における演習にて定着させていく。				
授業目標	総合旅行業務取扱管理者試験における基礎の定着				
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。				

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期		
科目名称	国内旅行地理Ⅰ (専攻講座Ⅴ)	履修	選択必修		
担当講師	佐々木茂、東海林千秋				
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )				
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	演習		
単位時間数	78		単位時間		
授業計画	4月	都道府県別観光資源①			
	5月	都道府県別観光資源②			
	6月	世界遺産・国立公園・ラムサール湿地			
	7月	国内観光資源演習			
	8月	/			
	9月				
	10月				
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験のうち「国内の観光資源」の分野について学習する。				
授業目標	9月の国内旅行業務取扱管理者試験に向けての基礎づくり				
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。				



## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期	
科目名称	総合旅行演習Ⅱ (専攻講座Ⅵ)	履修	選択必修	
担当講師	玉澤浩光、佐々木茂、東海林千秋			
担当講師の 実務経験の有無	(無)・有 ( )			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	演習	
単位時間数	72		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			旅行業約款、旅行英語、観光資源
	9月			海外旅行実務全般確認テスト、過去問題、模擬テスト
	10月			
	11月			
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の対策を演習により行う。演習とその解説を繰り返し、実践的に得点力を養っていく。			
授業目標	総合旅行業務取扱管理者試験の過去問題と模擬問題の理解を進める。			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	前期	
科目名称	国内旅行演習 (専攻講座VI)	履修	選択必修	
担当講師	佐々木茂、東海林千秋			
担当講師の 実務経験の有無	(無)・有 ( )			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	演習	
単位時間数	72		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			国内航空運賃・料金・フェリー運賃
	9月			過去問・予想問
	10月			
	11月			
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の合格を目指し、問題演習を行う。			
授業目標	9月の国内旅行業務取扱管理者試験の合格			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期	
科目名称	基礎英語Ⅳ	履修	必履修	
担当講師	程 海薇			
担当講師の 実務経験の有無	(無)・有 ( )			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義	
単位時間数	30		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			関係詞・比較、単語小テスト
	11月			比較・仮定法、単語小テスト
	12月			仮定法・さまざまな構文や表現、単語小テスト
	1月			さまざまな構文や表現・接続詞、単語小テスト
	2月			接続詞・前置詞、単語小テスト
	3月			
	授業概要			『基礎英語Ⅲ』に引き続き、英検3級レベルの英文法と英単語を学習。
授業目標	英文法の基礎を習得			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期	
科目名称	コンピュータリテラシーⅣ	履修	必履修	
担当講師	工藤正剛			
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	実習	
単位時間数	30		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			Access総復習
	11月			Access総復習
	12月			タイピング練習、Wordによる実践チラシ作成
	1月			タイピング練習、Wordによる実践チラシ作成
	2月			タイピング練習、Wordによる実践チラシ作成
	3月			
授業概要	『コンピュータリテラシーⅢ』で学習した Microsoft Access の総復習をし、知識と技能を身に付ける。 また、タッチタイピングをマスターし、ある程度実践的なチラシ・POP作りを行う。ビジネスシーンでも通用するレベルを目指す。			
授業目標	Microsoft Access の基礎、タッチタイピング及び実践的なWordの操作方法のマスター			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期	
科目名称	色彩技能Ⅱ	履修	必履修	
担当講師	東海林千秋			
担当講師の 実務経験の有無	(無)・有 ( )			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義	
単位時間数	12		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			配色とユニバーサルデザイン
	11月			検定過去問題の答練で検定に備える。
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			
授業概要	色彩調和についての理解を深め、知識の定着のため検定合格の知識もつける。			
授業目標	色彩検定取得(3級またはUC級)、基本的な色彩計画ができるようになる。			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期	
科目名称	地域研究Ⅱ	履修	必履修	
担当講師	東海林千秋			
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義	
単位時間数	30		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			ポジショニング、ターゲット設定の上、課題解決に向かう
	11月			地元イベントにも参加、検討と考察を行う
	12月			反省を含み、リーフレットの作成や提案、発表資料の作成
	1月			リーフレットの作成、提案、発表資料の作成とプレゼン練習
	2月			発表
	3月			
	授業概要			地域における課題を発見し、その解決策をさぐるのを目的とする。後期は実際に計画したマーケティングについての実行と検討、提案を行う。
授業目標	各自が課題と考えた内容につき、その考察と解決に向けての目標設定のうえ、課題解決のために実行し、結果についてのプレゼンテーションを行う。			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期	
科目名称	秘書技能Ⅱ	履修	必履修	
担当講師	東海林千秋			
担当講師の 実務経験の有無	(無)・有 ( )			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義	
単位時間数	48		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			
	11月			秘書的業務に必要とされる資質
	12月			一般知識、企業と経営
	1月			組織の中の人間関係、交際とマナー
	2月	検定試験答練		
	3月	/		
授業概要	これまで学んできた接遇マナーの知識を、秘書検定を通じて定着させる。			
授業目標	秘書検定2級合格			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期	
科目名称	販売理論Ⅱ	履修	必履修	
担当講師	東海林千秋			
担当講師の 実務経験の有無	(無)・有 ( )			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義	
単位時間数	66		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			
	11月			過去問題を参考に小売業の種類とマーチャダイジングを解く
	12月			過去問題を参考にストアオペレーションとマーケティングを解く
	1月			過去問題を参考に販売経営管理を解く
	2月	答練で検定試験に備える		
	3月	/		
授業概要	販売士3級で学んだ基礎知識の応用編。後輩指導ができる立場で、販売経営管理、販売員の法令知識について理解を深める。			
授業目標	販売士・リテールマーケティング検定2級合格レベルの知識の体得			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期	
科目名称	商業簿記演習Ⅲ (専攻講座Ⅶ)	履修	選択必修	
担当講師	工藤正剛、佐々木茂			
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	演習	
単位時間数	84		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			過去問題及び予想問題演習
	11月			過去問題及び予想問題演習
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			
	授業概要			日商簿記1級(商業簿記・会計学)、過去問題15回分が教材。演習を徹底的に繰り返し、得点力を養成する。
授業目標	日商簿記1級合格			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期	
科目名称	総合旅行演習Ⅲ (専攻講座Ⅶ)	履修	選択必修	
担当講師	玉澤浩光			
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ( )			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	演習	
単位時間数	84		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			過去問題、模擬問題演習
	11月			世界旅行地理
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			
授業概要	総合旅行業務取扱管理者試験の直前期では、繰り返し答案練習を行い、合格する実力を養成する。 その後、世界旅行地理検定試験の学習へ移行。海外観光資源の理解を進める。			
授業目標	総合旅行業務取扱管理者試験の合格および世界旅行地理検定試験初級合格レベル			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

## 2021年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	後期	
科目名称	国内旅行地理Ⅱ (専攻講座Ⅶ)	履修	選択必修	
担当講師	佐々木茂、東海林千秋			
担当講師の 実務経験の有無	○無・有( )			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	演習	
単位時間数	84		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			過去問題、模擬問題演習
	11月			過去問題、模擬問題演習
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			
	授業概要			『国内旅行地理Ⅰ』に引き続き、日本国内における観光資源についての知識を深める。
授業目標	日本旅行地理検定試験初級合格レベルの理解			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			